

# ハイリスク薬管理指導ガイダンスDB

## ■ 概要

- ・ハイリスク薬（診療報酬上の「特に安全管理が必要な医薬品」）の薬物治療管理と服薬指導、及びSOAP形式による薬歴記載を支援するデータベースです。

## ■ 特徴・機能

- ・「ハイリスク薬の薬学的管理指導に関する業務ガイドライン」に基づき、ハイリスク薬の管理指導項目をプランとして設定しています。
- ・プランに紐づくSOAP形式データを選択していくことにより、薬歴作成が可能です。
- ・参照情報として、併用禁忌薬データや重大な副作用の初期症状データを搭載しています。

## ■ 目的・利用場面

- ・病院の薬剤部門システムや調剤薬局システムにおいて、ハイリスク薬が処方されている患者さんへの服薬指導のテンプレートとしてご利用いただけます。

## ■ データ例

『テグレトール細粒50%』（抗てんかん薬）の管理指導プランデータ（概略）

プラン	プラン分類
1 処方内容（薬剤名、用法・用量等）を確認する。	適正処方
2 併用薬（処方薬、一般用医薬品）、サプリメント等との相互作用が発現していないか確認する。	相互作用
3 てんかん発作の発現状況を聴取し、治療効果を確認する。	治療効果
4 てんかんの薬物治療コントロールの指標となる検査データ（薬物血中濃度、脳波検査等）を確認する。	治療効果

多数のプランの中から、プラン分類で指導したいプランを抽出することが可能です。

## ■ システム、Web等での表示例

『テグレトール細粒50%』（抗てんかん薬）のプラン選択と薬歴イメージ（概略）

	プラン	プラン属性	プラン分類
<input type="checkbox"/>	処方内容（薬剤名、用法・用量等）を確認する。	OP	適正処方
<input checked="" type="checkbox"/>	併用薬（処方薬、一般用医薬品）、サプリメント等との相互作用が発現していないか確認する。	OP	相互作用
<input type="checkbox"/>	てんかん発作の発現状況を聴取し、治療効果を確認する。	OP	治療効果
<input type="checkbox"/>	てんかんの薬物治療コントロール指標となる検査データ（薬物血中濃度、脳波検査等）を確認する。	OP	治療効果
<input type="checkbox"/>	抗てんかん薬による薬物治療の意義について十分に理解しているか確認する。	CP	アドヒアランス
<input type="checkbox"/>	処方薬について、指示通りに使用されているか確認する。	CP	アドヒアランス
<input type="checkbox"/>	抗てんかん薬の治療継続が困難な状況（剤形、服用量、服薬タイミング）がないか確認する。	CP	アドヒアランス
<input type="checkbox"/>	連用中のノンコンプライアンスによるてんかん重積の危険性について知識を確認し、説明する。	CP	アドヒアランス

選択したプランに応じて、主観的・客観的情報と評価、指導内容を表示

	主観的・客観的情報	SO属性	評価・指導内容	AT属性
<input type="checkbox"/>	相互作用の発現なし。	O	併用に注意が必要な薬について伝え、他に薬を併用する時は医師、薬剤師に相談するよう説明。	T
<input checked="" type="checkbox"/>	相互作用の発現あり。	O	併用薬の使用状況の確認と、医師への報告が必要。	A
<input type="checkbox"/>	相互作用が問題となる併用薬やサプリメントは使用していない。	O	他の薬剤と併用が必要な場合は、医師、薬剤師に相談するよう説明。	T

### データからの薬歴記載例

OP	併用薬（処方薬、一般用医薬品）、サプリメント等との相互作用が発現していないか確認する。
O	相互作用の発現あり。
A	併用薬の使用状況の確認と、医師への報告が必要。